

平成29年度 民生委員児童委員協議会との意見交換会 実施報告書

- 1 日 時 平成30年2月13日（火）
午前10時から11時56分まで
- 2 場 所 愛川町役場福祉センター3階会議室
- 3 参加者 民生委員児童委員協議会（20人）
- 4 出席者 議長 小島総一郎 副議長 井出 一己
議員 井上 博明 議員 小倉 英嗣
議員 小林 敬子 議員 馬場 司
議員 山中 正樹 議員 熊坂 弘久
議員 渡辺 基 議員 佐藤 茂
議員 木下眞樹子 議員 佐藤 りえ
議員 熊坂 崇徳 議員 鈴木 信一
議員 岸上 敦子 議員 阿部 隆之
（以上、16人）

5 内 容

- (1) 議会活動状況報告
ア 議会の概要について
イ 総務建設及び教育民生常任委員会活動状況報告について
- (2) 民生委員児童委員協議会活動状況等報告
ア 民生委員児童委員協議会の概要等について
- (3) 意見交換

6 記 録

別紙のとおり

平成29年度 民生委員児童委員協議会との意見交換会記録 (要点筆記)

(司会：阿部議員)

(1) 議会活動状況等報告

ア 議会の概要について<報告者：熊坂崇徳議員>

イ 総務建設及び教育民生常任委員会活動状況報告について

<報告者：井上議員、山中議員>

(2) 民生委員児童委員協議会活動状況等報告

ア 民生委員児童委員協議会の概要等について

(3) 意見交換

【主な意見等】民生委員児童委員協議会から議会への質問事項

問 2020年開催予定の東京オリンピックについて、神奈川2020事前キャンプ誘致等委員会があります。町として、本町にオリンピックチームのキャンプを誘致することはPRになると考えますが、誘致に対する考えについて

答 本町に誘致する場合、第1号公園や三増公園など、体育施設等は整備されていますが、課題として宿泊施設の確保があげられます。

愛川ふれあいの村等を利用することができれば、誘致の可能性は出てくるものと思います。町のほうにもその意見は伝えさせていただきます。

問 これから超高齢化社会を迎えるということになって、厚生労働省は地域包括ケアシステムを構築しており、地域で支えあう仕組み、ボランティア組織が機能する仕組みづくりが重要であるといっています。

議員の皆さんも議員活動としてではなく、地域の支援者として様々な活動をしていただくようなケースがたくさんでくるといいと思いますが、考えを伺います。

答 議会としても、問題意識を持ち、国の施策を理解し、議論を深めていきたいと考えています。

地域の資源をいかに発掘し、それをどう福祉対応に活かすのかが大切です。町の中で地域力を高めるために、議員個人でも先進的な取り組みをして、それを全体に広げることが、大事なことだと思います。

行政に頼るだけでは限界があることから、個々で気付いたことを皆で共有しながら大きくしていくことが必要だと思います。

